

会 議 録 (要 旨)

会 議 名	第11回武蔵村山市子ども・子育て会議
開 催 日 時	平成26年10月27日(月) 午前10時00分～午前11時30分
開 催 場 所	さくらホール(武蔵村山市民会館)遊戯室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：佐々委員(会長)、布田委員(副会長)、志茂委員、乙幡委員、大友委員、藤沢委員、小幡委員、増田委員、篠崎委員、安彦委員 欠席者：齊藤委員、染谷委員 事務局：田代子ども家庭担当部長、乙幡保育課長、小川児童担当課長、古川保育グループ主査、佐藤保育グループ嘱託員
議 題	議題 (仮称)武蔵村山市子ども・子育て支援事業計画について
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	議題1(仮称)武蔵村山市子ども・子育て支援事業計画について <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育所・幼稚園等の事故の実態について、学童など子育て施設も併せて、今後の会議で提示。 ・ 庁内会議で出された意見内容をパブリックコメントの前に説明するため、会議の開催などの対応を図る。 ・ 第5章第2節(1)市民との協働体制の推進の中身を分かりやすいものに膨らませる。
審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。)	<p>1 開会</p> <p>○事務局より人事異動に関する報告があった。</p> <p>○佐々会長よりあいさつ。</p> <p>(佐々会長) 今日重要なことを決めていくことになるので、委員の皆さまにはしっかりご意見をいただきたい。</p> <p>2 報告</p> <p>(1) 第10回子ども・子育て会議の会議録について</p> <p>○事務局より、第10回子ども・子育て会議の会議録について説明が行われた。※資料1</p> <p>(事務局) 修正等があれば11月4日(火)までに事務局へ連絡頂きたい。</p> <p>3 議題</p> <p>(仮称)武蔵村山市子ども・子育て支援事業計画について</p> <p>○事務局より、(仮称)武蔵村山市子ども・子育て支援事業計画(案)の目次から第3章までについて説明が行われた。</p> <p>※資料2、資料3、資料4、当日配布資料1</p> <p>(事務局) 今後のスケジュールとして、年度内に計画策定前に、市民の皆さまからご意見をいただくパブリックコメントを、11月の中旬あるいは下旬から1ヶ月間実施する予定となっている。</p>

今回の会議の状況によって、いただいたご意見を会長・副会長と調整し、文言の整理を整え、11月のパブリックコメントに掛けたいと考えている。

【質疑応答】

(佐々会長) 会長・副会長のみで調整するということではなく、時間を工面して委員会の皆様方との間で合意を得たものを出していきたい。

(事務局) 了解した。

(佐々会長) 前回会議で確認事項としてお願いしたのは、保育所で実際にどのくらい事故があったのかという資料を出して欲しいということだった。事故対策のマニュアルがあったとしても、小中学校の事故状況を資料として見せてもらったように、保育所等に事故がないというはずはない。あちこちの保育所を見てもかなりあったりするので、そういったマニュアルがあるところとないところが当然出てくると思う。今、国の方の子ども・子育て会議で、小規模施設が出来てきて色々なことが起きてくるだろうということを想定して、保育所安全のためのマニュアルを今年度中に作ろうという動きがある。12月くらいまでにガイドラインの方向性を出すということで、今も少しHP上にアップされている。武蔵村山市の小学校と中学校の状況についてはこうやって資料が出てきているが、保育所についても過去5年間くらいの経緯の資料があると思う。マニュアルがいくらあっても、それをどのように職員たちが理解するのか、ことが起こった時にどう対処しているかは大変重要なことである。例えば公立の中でそういった事故報告が全く上がってこないということだと、対策が周知徹底していたか、または軽微ものだと報告を上げていないということもあるかもしれない。保育所等に救急車を呼ぶということは、市の中でも1年間にないわけではない。アレルギーや骨折などもあったりする。公立の保育所ならばこういった事故報告の資料がまったくないということはないはずである。学童などでも、そういった報告書のようなものはあるはずで、問い合わせで答えられないとしたら、全体としておかしい。知らされないということの問題点や、知らされなかったら予防策も考えられない。前回会議で聞いたのは集計の結果で、マニュアルではない。マニュアルが出来ているということで、今保育所などで第三者評価がわりと行われているので、事故のことだけではなく、避難訓練や色々な保健マニュアルなどを持っているかということは点検事項の中の重要項目で、そのあたりがないと、厳しい評価を受けることになる。データがでないということであれば、それはよろしくない状況だと思う。子どもを安全に預けられるためのひとつの指標としては、事故がどれくらい起こっているのか、また起こった際の対応がどうかというのがあるので、そういった資料を出して欲しい。

(事務局) 保育園での怪我や事故について、公立の保育園から報告が上がっていないということはない。平成25年度では10件の怪我や事故があったとの報告がある。発生日時、年齢、性別、事故の内容、受診の有無、通院回数、受診の終了日などの報告はあるので、次回会議でお示したい。

	<p>(佐々会長) どういう事故だったのか、その保育園の問題なのか、それとも偶然の結果なのかが重要なところである。対策を周知徹底しても事故は起こることがある。大事なところなので、資料として頂きたい。</p> <p>(布田委員) 学童の方でもお願いしたい。</p> <p>(佐々会長) これから先6年生までが学童の対象になると、活発に行動するお子さんを預かることにもなる。事故などが多いところの問題はなにか、ないところから学ぶと課題も見えてくる。そういう意味での資料をお願いしたい。</p> <p>(事務局) 資料を提出する。</p> <p>(佐々会長) 本会議では会議の回数を重ねて計画案に対し意見を出しているが、庁内ではどのように読まれて意見が出されているのか。</p> <p>(事務局) 庁内会議については、10月30日に開催する予定となっている。そこで庁内の職員の意見をいただく予定となっている。</p> <p>(佐々会長) それが初めての庁内会議になるのか。</p> <p>(事務局) 計画案に対して意見を頂くのは初めてになる。</p> <p>(佐々会長) 計画案の各部署から出てきた部分は各部署で把握しているが、全体的にどのようにまとめられたのかは、初めてそこで見るということになる。そうするとそれは1回だけで済むのか。</p> <p>(事務局) 会議の進行にもよる。予定としては、会議で一通り説明し、一定の期間を設けて意見を募ることを考えている。</p> <p>(佐々会長) パブリックコメント前の会議としては今回が最後であるが、庁内で出された意見に基づいた修正は会長・副会長に一任でいいのだろうか。庁内会議のメンバーはどのように構成されているか。</p> <p>(事務局) 十数名で、子育てに関係する教育部局や健康福祉部内の各部課長に出席して頂く。</p> <p>(佐々会長) 会議は積み重ねてやり取りをするのが一般的と思っていたが、庁内の会議を経てわかりやすくなるものはいいかなるかが見えない。それですぐパブリックコメントに開示ということがよろしいものだろうか、不安になる。</p> <p>(委員) 庁内会議での意見を経た修正は会長・副会長に一任という説明だったが、他の委員も内容を知りたいと思う。</p> <p>(佐々会長) 作表などの文書作成上の修正部分としては、庁内で整合性をとる関係上、あまり問題ないと思うが、その他の内容部分で修正があると、すぐにパブリックコメントにいつってしまう</p>
--	---

不安感はある。これまで会議を積み重ねてきた経緯があるので、一回は会議をしないと不安である。

(事務局) 庁内会議での意見の出方によって、パブリックコメント前にもう一度会議を開催するなどの対応を図りたい。

(委員) 庁内会議で出てきた意見で内容のニュアンスが変わってきた場合、わずかなものならばともかく、意見が多々出てきたならば、スケジュール的に厳しいと思うが、もう一度会議を開催してその内容を説明してもらったほうが、スムーズに計画策定が進行すると思う。

(佐々会長) それぞれの部署の方が全体として計画案を見たとき、一度で了解するとはなかなかかなりがたいと思う。

(事務局) 対応したい。

○事務局より、(仮称)武蔵村山市子ども・子育て支援事業計画(案)の目次から第3章までについて説明が行われた。

※資料2、資料4、当日配布資料2

【質疑応答】

(佐々会長) 資料4計画案86ページの項目番号101幼稚園・保育所等と小学校との連携の現状を実施中に変えたいということだが、ここの部分は幼稚園は幼稚園要録を書かなくては行けないし、保育要録を書かなくてはならない。ただ、接続と連携というと、保育所等の子どもが小学校に、また小学校の子どもが保育所等に行くという交流事業ことの方が一般的にわかりやすいが、そういったことの実施状況はあまりないのか。

(事務局) 現在実施しているのは、当日配布資料2の就学支援シートくらいで、他は実施していない。

(佐々会長) 幼稚園に学校から誰かが来るとか、幼稚園側から行くということなどはないのか。よくあるのは保育要録を出して、保育士などがその後子どもたちが小学校での状態はどうだろうかと保育参観に行く場合がよくある。その後小学校の先生方と話をするようなことも接続関係の動きだが、そういったことはやっていないのか。

(委員) 小学校の先生が幼稚園に来ての交流はある。

(委員) 保育所もほとんどの園で、10月から卒園予定児を小学校に遊びに行かせて頂いたり、小学校の先生に来て頂いたりなどを月に一度ずつ重ねて、交流させて頂いている。それは園独自に企画して、小学校の先生に協力して頂いている状況だ。

(佐々会長) そういったそれぞれの取り組みを把握した方がよい。また、第5章の計画の推進体制について、他市のものを見て体裁を整えるというのはいかがなものか。

(事務局) あくまで参考にとどめる。

(佐々会長) 59ページで掲げてある基本理念は大変素晴らしいが、その推進体制をどうするかを第5章で記載している。106ページの市民との協働体制の推進でNGOなどの民間団体等との連携を図るということは、実現するかは難しいところである。そういう部分をもう少し膨らませられないか。この「みんなで子育て、支えあい、うるおいのあるまち武蔵村山市」という次世代育成支援行動計画から引き続く基本理念は、大変覚悟がいると思う。みんなでやっていくということを市民のひとりひとりが問われている。それを推進体制の中に、協働のあり方、子育て関係のすでに活動している人たちはできるが、その隙間、住民のひとりひとり、高齢の方にも子育てを暖かく見て下さいというようなことを、どのように考えているかが入ってくると思う。そういったことが入らないとちょっと薄い、文言上響いてこないと感じられる。

(事務局) この部分は掲げてきた事業・施策をどう実施していくのかを表現する部分なので、体系図などを用いるか、代表的な団体を記載するなど、よりわかりやすく表現したい。

(佐々会長) 網羅して頂いたのでかなり見えるものになった。自分のお子さんが何歳で、どういう立場なのかが見えやすくなったような気がする。そこでいま子育てしていない方をどう呼び込んでいくかがうるおいのまちになると思う。ファミリー・サポート・センターでも動きが良くなってきたという事実がある。組織だけではなく住民全体にそういった動きが広がってくると、ずいぶん見えてくるものがある。庁内会議があった後のスケジュールはどうなるのか。

(事務局) 庁内会議の内容を説明する場を委員の皆さんに説明する場を設けたい。11月の中旬から下旬になると思う。

(佐々会長) こういった計画案を庁内で見るときには、どのくらい把握するものか。自分の課だけ今まで見てもらったが、庁内こぞって子ども・子育て支援事業を行うということを理解して頂かないと進まない。庁内の方にどれくらい読んで内容を理解して頂けるものなのか。

(事務局) 市の長期総合計画や計画案p5にある計画や方針は、武蔵村山市では広資料として番号が付けられ、各部課長や議員に配布し目を通してもらうことになっている。何日か自分の手元に置いて読んで、必要なところはコピーをとるというようなことをしている。

(委員) 庁内会議の前に資料を配って見てもらって意見ももらうということは出来ないのか。

(事務局) 事前に資料を配布して目を通してもらうことになっている。

(委員) たとえば「地域コミュニティの希薄化」といったような表現を考えさせていただきたい。

	<p>(委員) 主管課で項目の番号がしっくりくるのか、確認して見てもらって頂きたい。</p> <p>(佐々会長) 基本理念に基づいて作成してきたことを踏まえて頂きたい。前もって文章を出して、庁内の方にしっかり見てもらって、よりよいものにするため知恵を結集するという事にならないといけない。しっかりと見える形になったので、そのところをよろしく願いたい。</p> <p>4 その他</p> <p>(佐々会長) 庁内会議で出てきた意見について、説明する場を設けて頂きたい。</p> <p>(事務局) 庁内会議の後、会長・副会長と別途調整の上、次回会議を設定したい。</p> <p>5 閉会</p>
--	---

配 布 資 料	<p>○第10回子ども・子育て会議の会議録・・・・・・・・・・資料1</p> <p>○(仮称)武蔵村山市子ども・子育て支援事業計画の見直しについて・・・・資料2</p> <p>○小中学校事故発生状況について・・・・・・・・・・資料3</p> <p>○(仮称)武蔵村山市子ども・子育て支援事業計画(案)・・・・資料4</p> <p>○小中学校の研修の状況について・・・・・・・・・・資料5</p> <p>○保育所等における事故防止のための指導事項・・・・・・・・当日配付資料1</p> <p>○就学支援シート・・・・・・・・・・当日配付資料2</p>
---------	--

会 議 の 公 開 ・ 非 公 開 の 別	<p><input checked="" type="checkbox"/>公 開 傍聴者： 0 人</p> <p><input type="checkbox"/>一部公開</p> <p><input type="checkbox"/>非 公 開</p> <p>※一部公開又は非公開とした理由</p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>
-----------------------	--

会 議 録 の 開 示 ・ 非 開 示 の 別	<p><input checked="" type="checkbox"/>開 示</p> <p><input type="checkbox"/>一部開示(根拠法令等：)</p> <p><input type="checkbox"/>非 開 示(根拠法令等：)</p>
-------------------------	--

庶 務 担 当 課	健康福祉部 保育課 (内線：182)
-----------	---------------------

(日本工業規格A列4番)